

---

# GAPとは

## ◎GAPとは

Good Agricultural Practice  
の頭文字で、直訳すると

良い(適正な) 農業の 管理

です。

## ◎GAP『良い(適正) 農業の管理』とは

- ◆農業が原因で環境汚染が生じないようにする管理
- ◆農業が原因で消費者や生産者・作業者の健康が害されないようにする管理



## ◎GAPが始まった背景

- ・化学肥料や化学農薬により、現代農業は生産性が飛躍的に向上。しかし、土壌や水質などの汚染、生態系等への悪影響が顕在化。
  - ⇒これらの問題を改善するために、「悪い農業をやらない」⇒「良い農業をやる」⇒「GAP (Good Agricultural Practice)」という考えがヨーロッパで提案され、世界中に広まった。
- \* 1990年代になると、EU(ヨーロッパ連合)ではGAPに関わる法制度が整備され、今では、共通農業政策において、『環境保全と公衆衛生規則(GAP規範)』の遵守が農業者の義務とされている。

## ◎日本におけるGAPの推進

・日本では、「後始末より未然防止」の考え方にに基づき、国産農林水産物や食品の安全性を向上させるための実行手段として、「農業生産工程管理」を普及・推進している。

### 「農業生産工程管理」

⇒農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のこと。(手法)

農林水産省は取り組むべき項目をまとめた「農業生産工程管理(GAP)の共通基盤に関するガイドライン」を平成22年に策定。

---

## ◎茨城県におけるGAPの推進

- ・県では平成18年以降、手法を中心としたGAPの推進を行ってきたが、GAPに対する理解を深めるために、「なぜその取組が必要なのか」「取り組まなければどのような問題が生じるのか」「問題の根拠は何か」という必要性和、「どのような取組を行えばよいか」という改善案を示すGAPの実践ガイドとして茨城県GAP規範を策定。
  - ・茨城県GAP規範は国のガイドラインの項目を包含した52の項目について策定。
-

---

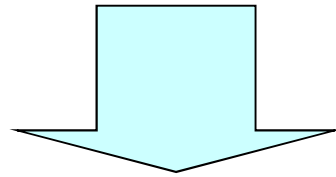
## ◎GAP『良い(適正) 農業の管理』とは

GAPの定義（国連食糧農業機関（FAO））

農業生産の環境的，経済的及び社会的な持続性に向けた  
取組であり，結果として安全で品質の良い食用及び非食  
用の農産物をもたらすもの

---

## GAPのGoodとは・・・



- ①法令を遵守すること
- ②予防原則をとっていること
- ③汚染者負担の原則により行動していること

---

# GAPを実践するために必要なこと

- ① 事業者としての責任を自覚する
  - ② 環境汚染や食品汚染, 労働災害などの原因と結果を理解する
  - ③ ②に関わるかもしれない自分の農場の問題(リスク)を発見する
  - ④ ③に対する予防措置をとる
  - ⑤ 緊急事態を想定してその対応策を備えておく
-



---

リスクは 危害要因の重大さ × 当該危害要因に出会う確率 で表す。

③により発見したリスクのうち、より重大なリスクから④の予防措置と⑤の緊急時の対応を行い、全体のリスク低減を図ります。この取組を繰返す改善活動がGAPの実践。

---

## ◎ G A P 実践のフロー

農業は生産者一人では完結しないため、組織としてリスク管理に取り組むことが必要です。

### ステップ1 「動機づけ」

みんなでより良い農業をやっていこう、消費者に信頼される産地になろう、という目的意識の統一が必要です。

G A P 規範の各項目の必要性や背景を参考に、なぜ、何のためにその取組が必要かを理解し、意識を高めましょう。

## ステップ2 「リスク評価」

自分たちの行っている農業に問題がないか確認しましょう。そのためには、ほ場や施設、生産資材など生産手段の安全確認から始め、栽培過程、収穫、選別、調製、出荷など、農作物を栽培・収穫し、出荷するまでのあらゆる段階の活動を洗い出し、それぞれの局面で考えられる問題点を分析し評価する必要があります。

### ステップ3 「対応策の検討と実践」

見つけ出した問題点の対応策を検討しましょう。リスクを排除または低減させるための対応策は、規範を参考に、効果的で、かつ実現可能な手法や手順を取り入れてください。対応策は、ルールやマニュアル化して、産地全体で確実に実践するようにしましょう。

## ステップ4 「点検（内部監査等）」

実践した内容や結果は、帳簿等に記録保存し、自己点検や関係者の監査（内部監査）、第三者による監査などを通して点検しましょう。点検の結果、さらに是正する項目を検討し、改善活動を続けることで、持続性の高い農業が実現します。

---

持続性の高い農業を実現するために、  
GAPを実践しましょう。

---